市長室 【一般会計】

						令和3年度	= -	事務	事業	等の	総点	点検					
		その他	也事業	会計	— 般	会計	款	2	項	1	目	1	説明資料	9	項	目番号	2(1)
事系	务事業	 と 名	私聿当	業務費					•				所管部課名		•	市長室	
																秘書課	
			の概要				W.	_ 	.п. Т	£.		± 24	44h 7 o = \1	1			
	施分		直営	のきたち	財源構成 設 の維持管理業	市単	文:	益者負担	旦	74	し	争亲	終了の見込		未定		
	拠法		内部官理未伤	のうら、他は	設の維持官理未	· が以外の未然											
	業目	约	市長、副市長からための補助を		うっための対外的	的な交渉及び関係	機関と <i>0</i>)連絡护	千衝を円	月滑か [·]	つ効率	≤的に行	分野別計画				
事	体的 業内	容				:、市長・副市長の											
(2)	事業	能に対			ついて、想定の	D人員数、平均給	T							_		/	
1	-	*** 走		조分	· 文 克	平成30年度流		令和	1元年月			令和 2	2年度決算	_	:令和	0.10	
か 間	事:	業費		視額・支出			6,382				085		6,524	_		9,100	
かの	人		正規職員(再 				5.0				5.0		5.0)		5.0	人 千円
る 事経 業	件		云前 中皮 压用船 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		•		863			9	367		853			902	
営 執	費 -			• •	1 2 1 - 17		43,478			43,			42,863	_		42,492	
資 行源 に			総経費(a + b)			49,860			50,7	787		49,387	7		51,592	2 千円
(3) 活動実績と	b 人件費 総経費 (a + b) 60,000 50,000 40,000 世 30,000 10,000 10,000 0				50,000 - 40,000 - 10,000 - 10,000 - 0 - 10,000	49,860 43,478 43,478 平成30年度決算	令和	50,787 43,702 7,085 元年度	決算		49,38 42,86 6,524 2 年月	7	業費 件費 経費	つ 年	座の	香h·宇· /	
総	市長	€•副市				市長・副市長交際	和元年 <i>[</i> 祭 費執行		D 実績			市長・	令 ^村 副市長交際費			動実績	
経費の推移	市長·副市長交際費執行状況 会費:164件 弔花、手土産等:30件					会費:143件 弔花、手土産等						会費	::0件 :、手土産等:1				
(増減 <u></u> 今後		9分析 日等) 事業				の影響により交際					維持網	」 継続して	·し、く。				
		,															

				令和3年度	F	事務	事業	等の総		紋				
事務	その 作 事業名	也事業 会計 職員以外の記		<mark>股会計</mark>	款	2	項	1	目	1	説明資料 所管部課名	9	項目番号 市長室	3(1)
	事務事業					V + 2		, .		- 	/h = 0 = 0.1		秘書課	
	ⓑ分類 	直営 内部管理業務のうち、施	財源構成 設の維持管理第	市単 業務以外の業務	党	益者負担	世	なし		事 業	終了の見込	7	定	
根拠	见法令													
事業	美目的	市政及び公共に対していの他団体の表彰制度へ			そ称える	ため表章	を行う	ほか、国	人県	見及びそ	分野別計画			
事業	*的な (大容	市政功労者に対する表 市制施行記念式典にお 栄典制度に係る候補者 県、その他団体による表 名誉市民に関する事務	ける市民表彰 の推薦 §彰への候補者排											
(2)	事業に対	する経営資源(人件費)	こついて、想定	1) 、 <u> </u>				<u> </u>) H /L
1 年	事業費	区分 : a 予算現額・支ヒ	1. 吝類	平成30年度	決算 510	令 村	1元年度	630		令和 2	年度決算 1,189	参考	: 令和 2 年度予算 1,769	
か間	尹未其	· a 予算現額・又語 正規職員(再任用職員			1.5			1.5	_		1,189		1,769	
かのる事	人 ——	会計年度任用職員(フ			0			(+		0		0	_
経業	費	会計年度任用職員(パー	・トタイム)		1,625			1,629	9		1,624		1,654	千円
営 執 🖆	P. Company	b 人件費			14,410			14,480	+		14,227		14,131	千円
源に		総経費(a + b)		14,920			15,110)		15,416		15,900	千円
活動実績と			18,000 - 16,000 - 14,000 - 12,000 - 10,000 - 8,000 - 4,000 - 2,000 - 0 -	14,920 14,410 平成30年度決算	令和	14,480 14,480 元年度	決算	14	,416 • .,227 189 年度	7				
総 -	(1)市政兵	平成30年度の活動写 力労者表彰	E績	令 (1)市政功労者	和元年/ 表彰	芰の活動	力実績			(1)市			きの活動実績	
経	被表彰者			被表彰者数:0							者数∶2人			
		徳行記念式典における市 数:93人19団体	民表彰	(2)市制施行記被表彰者数:136			市民表	彰			制施行記念式 活数 : 106人1		おける市民表彰	
費の推	績と総経 移の分析 理由等)	被表彰者数の増減に伴 令和2年度は表彰状用網						が増とな	って	いる。				
	の事業	市政に貢献があった方とに対する意識の高揚、記									ちを明確に伝え	えること	こができるとともに、	住民自

					令和3年度	Ę	事務	事業	等の網	総点検	<u>,</u>				
	その	他事業	会計	— 般	会計	款	2	項	1	目	1	説明資料	10 項	目番号	4(1)
事務	多事業名	新年賀	:詞交歓	会事業								所管部課名	国際多	市長室	策課
(1)	事務事	業の概要													
	施分類	部分委託		財源構成	市単	受	益者負担	旦	なし	, <u></u>	事業	終了の見込	未定		
	分類	内部管理業務の	Dうち、施言	<mark>没の維持管理業</mark>	務以外の業務										
根	拠法令										1		ı		
事	業目的	新年に際して横るとともに情報3	須賀市内 を換を行う	の地縁団体、商 ことにより、本市	工関係団体が一 「の活性化を図る	堂に会し)、賀詞?	を交歓し	合い、	友好を深	め	分野別計画			
	体的な 業内容	市・市議会・市商	 了工会議所	所の3者共催によ	る新年賀詞交歓	会の開作	崔								
(2)	事業に対	付する経営資源(人件費に	ついて、想定の	D人員数、平均給	合与を使	って試算	算してい	いるたと	め、実際	の決	2算額と異な	ります)		
1		区:	分		平成30年度流	決算	令和	元年度	決算	令:	和 2	年度決算	参考:令和	2年度予算	単位
年	事業費	: a 予算現	額・支出	済額		1,941			2,04	.0		505		2,487	千円
か 間 か の	人	正規職員(再任		·		1.5			1.	.5		1.5		1.5	人
る事	件 ——	会計年度任用職	· · ·	<u> </u>		0				0		0		0	千円
経業営執	費 ——	会計年度任用職員	- '	トタイム)		0				0		0		0	千円
資 行			人件費 			12,785			12,85			12,603		12,477	千円
源 に		総経費(a	+ b)			14,726			14,89	1		13,108		14,964	千円
(3)						総経費	貴の内部					業費			
				16,000 —	14,726		14,891	-				件費			
				14,000 —						13,108	総	経費			
				12,000 —											
				⊞10,000 —											
				₩ 8,000 —	12,785		12,851	<u> </u>							
				黨 6,000 —						12,603					
				4,000 —											
活															
動				2,000 —	1,941		2,040								
実				0 —	(/////	∧ :	V/////			505					
績					平成30年度決算	令7	和元年度		令本	口2年度》	犬昇				
ک		平成30年度	の活動宝	結	슈	和元年	きの活動	加宝績					2年度の活	動宝績	
総		· · 送数 : 3,600人			招待状発送数:					新	型コ	ロナウイルス			え開催中
経	出席者数	枚:約1,000人			出席者数:約900)人				止					
費															
<i>の</i>															
推															
移															
	₹績と総紹 ************************************	今年0年年14年	·型コロナ ^r	ウイルス感染症(の感染状況を踏ま	ミネ中止	したため	経費が	「減少し	たが、人	件書	や食料品原信	西の増に伴い	、会場設営	業務委託
	É移の分析 成理由等)	費と招待者用飲						125015							14,22,415
くら	~生四寸/														
今後	での事業	大重業件 重業	結里や効	単が日に目って	:現れるものではな	ないが :	辛斤 <i>ナ</i> ナ> ↓	طلط	の軗が	りを深め	声	カ団休と連進	するために心	、更か提でな	るレ老ラ
	方向性	ることから、今後			. 地1 いりひい じはん	ሉ የ ነለነ √ ፧	が /こ/よク	CAC	い糸り	ソで体の	, 1111	71四仲C建携	ァるルスリー化	マ女は物じめ'	ると方人

				令和3年度	=	事務事	業等	の総	点検					
	そ0)他事業 会計	— 舟	设会計	款	2 項	1	ı 🗏	1	説明資料	11	項目番号		5(1)
車系	务事業名	基地対策業務	 洛							所管部課名		市長室		
			カ									国際交流・基地	政策	課
		業の概要 - L	- 13-14-15		_	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			v		1			
	施分類	直営	財源構成	国・県		益者負担		なし	事第	美終了の見込	;	未定		
	分類 	法令の規定がない、もし	くは規定による制	別約が小さく、本市	の判断し	こより実施し	ている	5業務						
(校)	拠法令													
事	業目的	基地に起因する種々の	問題について、遃	≦時・適切な対応を	図ること	で市民の多	·全·安	そ心を確何	保する。	分野別計画				
	体的な 業内容	政府関係機関(防衛省、	, 外務省等)、関係	系自治体と十分な)	車絡調整	を行うとと	して、作	青報収集	に努め、	適時・適切な対	対応を	図る。		
(2)	事業に	対する経営資源(人件費	について、想定の											
1		区分	1. 24. 1-	平成30年度流		令和元	年度決		令和	2年度決算	参考	:令和2年度予		単位
年か間	事業費				370			353		267			519	千円
かの	人——	正規職員(再任用職員	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2.0			1.5		1.5	-		1.5	人
る事	件 ——	会計年度任用職員(フ	•		0			0		0	-		0	千円
経 業営 執	費 ——	会計年度任用職員(パー	-トタイム)		17.046		1	0		12.003		10.7	0	千円
資 行		b 人件費 総経費(a + b	\		17,046 17,416			L2,851 L3,204		12,603 12,870	_	12,4		千円
源に		- 松柱貝(a + D)		17,410		_	13,204		12,070		15,0	190	十円
(3)			20,000 -	17,416	総経費	の内訳				業費、件費				
			18,000 —	17,110						 終経費				
			16,000 -			13,204		1	2,870					
			14,000 -			•			2,070					
			〒 12,000 - 士 10,000 -											
				17,046										
			製 8,000 - 6,000 -			12,851		1	2,603					
活			4,000 —											
動			2,000 —			_								
実			0 -	370		353			267					
績				平成30年度決算	令	和元年度決	算	令和 2	年度決?	算				
٤		T-1004 - 751			<i>-</i>	- V - I -	/·+			A 15	0 /- 1	÷ - \(\tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau		
総	性 1 ー ナン	平成30年度の活動 (内部管理経費のみ)	美績	特になし(内部管		度の活動実			4キ1ープ	令札 なし(内部管理A		度の活動実績		
経	村になり 	(內印官连柱其のの)		付になり(内印官	连社員	<i>()(</i> 7)			111-4	よし(内印管生)	往良い	<i>(</i>		
費														
の														
推														
移														
活動実績と総経 費の推移の分析 (増減理由等)														
	炎の事業 方向性	基地が存在する限り、維	≝続して実施する。	5										

							令和 3	年度	=	事務事	業業	の総	8 占 和	金						
		その作	 也事業	2	会計		会計		款	3 3/2 3	· / \ \ \]			`	 ,明資料	11	項	 目番号	Т	5(2)
							ДП		7393	-						<u> </u>		市長室	<u> </u>	0(2)
事務	事	業名	基地	財政	業務									所管	曾部課名		国際多	₹流・基均		表課
(1)	事	務事業	の概要																	
実派	施分	類	直営			財源構成	国-	県	受:	益者負担		なし		事業終了	の見込	5	未定			
2	分類	Į	法律や政令	で実施	が定め	りられているもの	の、その実	E施内容	や実施	方法、実	を体制(こつい	ては市	に委ねら	れている	業務				
根技	処法	令	防衛施設周	辺の生	活環均	竟の整備等に関す	する法律第	3条•第	第8条∙第	9条、駐	留軍等(の再編	の円滑	な実施に	関する特	別措記	置法			
事	業目	的	基地の存在に	により、	行政载	執行上の様々な	不利益をう	受けてい	ることに	対する市	の負担	!軽減を	図る。	分野	^{野別計画}					
事	体的 業内	l容	・国の関係機 ②周辺環境 ③基地交付:	護関と十 護関に対 整備法 金に係	-分なi 対して、 の補助 る基礎	連絡調整を行うと . 要望活動を実施 功事業及び再編: を資料を作成する	西する。 交付金事業 か。	美の推通	進につい	て、国の										
(2)	争	兼に対	する経宮貧淵	^{泉(人1} 区分	件質に	こついて、想定の	•	平均能 0年度》			してい - 年度%		1	祭の決算額 3和2年度				2 年度 ⁻	文 質	単位
1 年	車	業費	· a 予算	現額	支出		十成3	0十皮/	403	丁 作	L+1支7	文字 440		1 Y L Z + 15	59		• T7 //L1		452	<u> </u>
か間	7	不 良	<u>- </u>						1.0			1.0			1.0				1.0	人
か の る 事	人		会計年度任用						0			0			0				0	<u> </u>
経 業	件		計年度任用		•				1,218			1,238			980			1,	028	千円
営 執 資 行	費			入 代		<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>			9,741			9,805			9,382				346	千円
源 に			総経費	(a +	⊦ b)				10,144		:	10,245			9,441			9,	798	千円
(3)						12,000 —			総経費	の内訳				☑事業費						
							10,14	4		10,245			0 441	■人件						
						10,000 —							9,441	_●総経費 ■	₹					
						8,000 —														
						臣														
							9,74	1		9,805										
						製 4,000 —	3,7.1						9,382							
汪																				
活動						2,000 —														
実						0 —	403			440			59							
績							平成30年点		令和	和元年度》	央算	令和	2 年度	E決算						
と総			平成30年					•		度の活動!								動実績		
経	(1)	国の関	関係機関に対	する要	望活動	助 20回	(1)国の	関係機	関に対す	る要望活	動	1	9回(1)国の関	係機関に	対する	5要望	舌動		22回
費			環境整備法の 劦議を国の関			耳編交付金事業 も。				輔助事業、 系機関と実		付金事		2)周辺環 引する協議					₹付金	事業に
が推	(3)	基地多	を付金に係る:	基礎資	「料を作	作成	(3)基地	交付金(に係る基	一礎資料を	作成		(;	3)基地交	付金に係	る基礎	楚資料	を作成		
移 移					- 7															

活動実績と総経

(増減理由等)

費の推移の分析 | 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、全国基地協議会等への分担金がなくなったため、経費が減となった。

今後の事業 の方向性

基地の存在により、行政執行上の様々な不利益を受けていることに対する市の負担軽減を図るため、引き続き、全国基地協議会等を通じ、総務省・防衛省等、国の関係機関との事務処理の円滑化を図るための連絡調整及び情報収集を行っていく。

令和3年度 事務事業等の総点検 説明資料 6(1) 実施計画事業 会計 一般会計 款 2 項 目 項目番号 1 11 市長室 国際式典事業 事務事業名 所管部課名 国際交流 基地政策課 (1) 事務事業の概要 実施分類 部分委託 財源構成 事業終了の見込 その他 受益者負担 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 中柱 実施計画 歴史遺産の活用促進 分野別計画 小柱 ①浦賀奉行所開設300周年を契機とした郷土愛の醸成とにぎわいづくり 市民、在日外国公館、在日米軍、自衛隊関係者等を対象に、日本の歴史における横須賀市の独自性を広く情報発信するため、また、本市発展に関係 の深い人物や史実を顕彰し、本市の歴史的・文化的資産を共有する誇りと喜びを市民に持ち続けてもらうため、関係国・関係市から来賓を招いて国際 目標 式典等を行う。 目標達成に必 在日外国公館、在日米軍、自衛隊関係者などの関係機関との連携 要なこと (1)三浦按針祭観桜会:4月8日、県立塚山公園(雨天時 長浦コミュニティセンター) (2)咸臨丸フェスティバル式典:4月下旬~5月上旬の土曜日、住友重機械工業㈱浦賀コミュニティ広場 具体的な (3)水師提督ペリー上陸記念式典:7月中旬の土曜日、ペリー公園 (4)浦賀奉行所開設300周年記念式典:10月24日、住友重機械工業㈱浦賀コミュニティ広場 事業内容 (5)ヴェルニー・小栗祭式典:11月中旬の土曜日、ヴェルニー公園 (6)ドライドック見学ツアー: 11月の土曜日、日曜日または祝日、米海軍横須賀基地ドライドック周辺エリア (2) 主な事業の活動実績 令和2年度 目標を達成するために行った活動又は活動の効果**(重要な項目1つ)** 活動(指標)名 平成30年度 令和元年度 単位 ① 浦賀奉行所開設300周年記念式典の開催 開催回数 その他の活動実績 活動(指標)名 平成30年度 令和元年度 令和2年度 単位 ② 国際式典・ドライドック見学ツアーの開催 開催回数 3 (3) 事業に対する経営資源(人件費について、想定の人員数、平均給与を使って試算しているため、実際の決算額と異なります) 1 区分 平成30年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 参考:令和2年度予算 単位 予算現額・支出済額 888 年 事 7,269 6,831 1,349 千円 活動経費 か間 業 浦賀奉行所開設300周年記念式典の開催 千円 費 6,831 888 1,349 かの その他の経費(上記の主な活動①以外の経費) 7,269 千円 る事 0.9 正規職員 0.9 0.9 0.9 人 経 業 0 千円 会計年度任用職員(フルタイム) 0 0 営執 会計年度任用職員(パートタイム) 942 987 911 1,115 千円 資 行 8,697 千円 b 人件費 8,613 8,473 8,601 源に 15,882 15,528 9,950 千円 総経費 (a + b) 9,361 (4)☑事業費 総経費の内訳 浦賀奉行所開設300周年記念式典開催回数 活 2,000 18,000 ■人件費 15,882 と動 15,528 ____経費 1,800 16,000 総経費 事 実 1,600 ——開催回数 14,000 業績 1,400 12,000 8,613 費(8,697 T 1,200 9,361 Ⅲ 10,000 十 1,000 1 🗆 重 8,000 800 総要 貫 図 6,000 600 経な 8,473 4,000 400 費項 7,269 6,831 200 2,000 の目 0 0 0 888 0 0 推〜 平成30年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 平成30年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 移 活動① (重要な項 活動① (重要な項 目)に係る令和元 特になし 目)に係る令和2 浦賀奉行所開設300周年記念式典は令和2年度の単年度事業 年度の変更点 年度の変更点 活動実績と総経 費の推移の分析 事業の効率的な運営に努めている。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により事業を中止・縮小した。 (増減理由等) 今後の事業 今後も本市発展に関係の深い人物や史実を顕彰する国際式典をより意義深いものとして、維持継続していく必要がある。 の方向性

				令和3年度	F I	事務事業	美等の総,	点検			
	その	他事業 会計	一 般	·····································	款	2 項	1 目	1	説明資料	12 項目番号	7(1)
- 本羽	条事業名	初士門六法	申₩			•			正答如無々	市長室	
争货	分争未石	都市間交流	尹未						所管部課名	国際交流•基地政	策課
(1)	事務事	美の概要									
実	施分類	部分委託	財源構成	その他	受益	各負担	なし	事業	終了の見込	未定	
	分類	法令の規定がない、も	しくは規定による制	約が小さく、本市	の判断に	より実施して	ている業務				
根	拠法令										
事	業目的	本市および姉妹都市・流により、文化の異なる							分野別計画		
事	体的な業内容	(4)ブレスト市との職員	都市提携50周年記 市などとの交流 を流、富岡市との交 ☑交流	己念事業流、その他姉妹者							
(2)	事業に対	対する経営資源(人件費	を について、想定の	1			·				\ \ \\
1	古光弗	区分	· 山 : 文 - 如	平成30年度流		令和元年		令和 2	2 年度決算	参考:令和2年度予算	単位
か 間	事業費				19,905		15,906		1,724	· ·	千円
かの	人——	正規職員(再任用職」 会計年度任用職員(フ			1.1		1.1		1.1	1.1	人 千円
る事経業	件	会計年度任用職員(パー会計年度任用職員(パー			361		388		402	606	千円
営執	費 ——	b 人件費			9,736		9,812		9,644		千円
資行源に		※経費(a +			29,641		25,718		11,368	,	千円
(3) 活動実績と		平成30年度の活動	35,000 — 30,000 — 25,000 — 20,000 — 15,000 — 10,000 — 5,000 —	29,641 9,736 19,905 平成30年度決算		の内訳 25,718 9,812 15,906 元年度決算	S 个和 2	■人		2 年度の活動実績	
総経	派遣7人	都市交換学生の派遣・受、受け入れ6人都市ブレスト市、メッドウェ	け入れ事業委託:	(1)姉妹都市交持派遣7人、受け入(2)アメリカ・ロー	換学生の へれ7人	派遣・受けん	人れ事業委託	(1)姉	ロナウイルス	の影響により中止・縮小 生の派遣・受け入れ事業	委託:派
費の推移	(3)姉妹 ・友好 ・富岡・ ・その ・受し	都市・友好都市などとの 都市「会津若松応援団」: 倉渕への市民団体等派 倉渕への市民団体等派 也姉妹都市等都市間交流 ・入れ4件、出張4件 スト市との職員交流:派遣	交流 32団体 遣 : 2団体 ₹	(2) アゲリア・ロー (3) 姉妹都市・友 ・友岡・倉渕へ・ ・富の他姉れ5件 ・そのけ入れ5件 (4) ブレスト市と(好都市な 津若松応 の市民団 『市等都市 牛、出張74	だとの交流 援団」: 32団 体等派遣: 「 「間交流 件	; l体 中止	(2)ブ 止 (3)姉 ・友好 ・音に	レスト市との姉 妹都市・友好も 好都市「会津若 岡・倉渕への市 D他姉妹都市	妹都市提携50周年記念 都市などとの交流 松応援団」: 32団体 5民団体等派遣: 中止 等都市間交流: 中止 貴交流:派遣職員選考1.	
費の推	実績と総経 生移の分析	事業の効率的な運営に	こ努めている。令和	2年度は新型コロ	ナウイル	スの影響に	より事業を中	止•縮小	∪ <i>†</i> =。		
	炎の事業 方向性	今後も姉妹都市・友好	都市との交流を維	―――― 持継続していく必§	——— 要がある。	,					

令和3年度 事務事業等の総点検 説明資料 項目番号 8(1) 実施計画事業 会計 一般会計 款 2 項 目 1 12 市長室 国際化推進事業 事務事業名 所管部課名 国際交流 基地政策課 (1) 事務事業の概要 実施分類 部分委託 財源構成 事業終了の見込 国•県 受益者負担 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 子育で・教育環境の再興_整備・充実 中柱 実施計画 横須賀の特性を生かした教育機会の提供 分野別計画 小柱 ①英語の学ぶことのできる環境の充実 本市在住または本市を訪れる外国人を対象に、生活相談や日本語学習、市民との交流の機会を提供する。市民を対象に、国際交流の機会を提供 目標 し、国際理解を深める。 目標達成に必 横須賀国際交流協会、米海軍横須賀基地などの関係機関との連携 要なこと (1)外国人生活支援事業委託(外国人生活相談、日本語会話サロン、外国人防災啓発事業) (2)文化交流事業委託(キッズフェスティバル、日本文化体験教室・ジャパンフェスティバル) 具体的な (3) 国際ユースフォーラム委託 (4)外国語情報発信事業(英語版情報紙「What's New in Yokosuka」、ホームページ自動翻訳サービス) 事業内容 (5)米海軍基地内の教育機関などとの連携 (基地内の大学への市民などの就学支援、横須賀総合高等学校とキニックハイスクールの短期交換留学、日米交流事業) (2) 主な事業の活動実績 目標を達成するために行った活動又は活動の効果**(重要な項目1つ)** 活動(指標)名 平成30年度 令和元年度 令和2年度 単位 ① ブリッジプログラムの開講 開講回数 その他の活動実績 活動(指標)名 平成30年度 令和元年度 令和2年度 単位 ② イベントの開催(キッズ、日本文化体験教室、JFY、ユースフォーラム) 開催回数 口 3 (3) 事業に対する経営資源(人件費について、想定の人員数、平均給与を使って試算しているため、実際の決算額と異なります) 平成30年度決算 令和2年度決算 区分 令和元年度決算 参考:令和2年度予算 単位 年 事 予算現額・支出済額 17,355 17,287 13,950 17,329 千円 活動経費 か間 業 ブリッジプログラムの開講 千円 費 17,355 17,281 かの その他の経費(上記の主な活動①以外の経費) 13,944 17,323 千円 る事 正規職員 1.1 1.1 1.1 1.1 人 経 業 0 千円 会計年度任用職員(フルタイム) 0 0 営執 会計年度任用職員(パートタイム) 915 976 973 1,413 千円 資 行 10,290 10,400 10,215 千円 10,563 b 人件費 源に 27,645 27,687 27,892 千円 総経費 (a + b) 24,165 (4)□事業費 総経費の内訳 ブリッジプログラム開講数 活 10 30,000 27,645 27,687 ■人件費 と動 ____経費 9 24,165 • 総経費 事 実 25,000 8 ----開講回数 10,290 10,400 業績 20,000 10,215 費 6 E 1 🗆 重 5 +15,000 総要 貫 経費 10,000 3 経な 6 6 17,355 17,287 13,950 費項 5,000 1 の目 0 \cap 0 推〜 平成30年度決算 令和元年度決算 令和 2 年度決算 平成30年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 移 活動① (重要な項 活動① (重要な項 目)に係る令和元 特になし ■)に係る令和2 新型コロナウイルスの影響によりオンライン授業で開講された。 年度の変更点 年度の変更点 活動実績と総経 費の推移の分析 事業の効率的な運営に努めている。 (増減理由等) 今後の事業 横須賀国際交流協会、米海軍横須賀基地などの関係機関と連携し、事業の効率的な運営に努めながら、維持継続していく必要がある。 の方向性

						令和3年度	:	事務等	巨業年	等の終	※占:	桧				
		その・		会計	— ※		款		項 「	、」 リンル 1		/汉 1	説明資料	13 項	夏目番号	9(1)
	7 <i>h</i>					Δμ1	321	-			П	'		10 2	市長室	0(1)
事	僗╸	事業名	国際 	交流課-	-								所管部課名	国際	交流•基地政	策課
(1)) <u>=</u>	事務事業	の概要													
実	施	分類	直営		財源構成	市単	受	益者負担		なし		事業	終了の見込	未定		
		·類	法令の規定な	がない、もし	くは規定による制	約が小さく、本市	の判断に	こより実施	してい	る業務	ī					
根	拠	法令														
事	業	目的	報共有を図る	らことにより、	国際式典等、本	対象に、相互に良好 市事業の円滑な野 その重要性を再記	実施に役	と立てる。			必要な	な情	分野別計画			
事	業	的な内容	(3)海上自衛 (4)国際平和 (5)国際交流 (6)米国国務	派遣システ 隊遠洋航海 啓発事業() 員(CIR)に 省交流プロ	関する経費 グラムへの職員	^{且金} -・標語コンクール 派遣										
(2)) <u>=</u>	事業に対			こついて、想定の	D人員数、平均給									100 左帝 3 答) \
1	F	車業弗		区分 	(文好	平成30年度沒		令相:	元年度			→和 2	年度決算 1 044		2 年度予算	
か間		事業費		現額・支出			3,322			3,27			1,944		3,882	千円
かの		\	上規職貝(F 会計年度任用	再任用職員			0.9 3,007			3,06			0.9 3,241		3,745	
る事経業	- 11	#	云司牛皮压用 	•	<u> </u>		2,358			2,85	_		2,579		3,836	
営 執	了	貴		人件費			13,036			13,62	_		13,382		15,067	千円
資行源に		ļ					16,358			16,89	_		15,326		18,949	
(3) 活動実績と	総経費(a + b) 18,000 16,000 14,000 12,000 日 10,000 8,000 4,000 2,000 0 平成30年度の活動実績					16,358 13,036 3,322 平成30年度決算		の内訳 16,896 13,625 13,625 和元年度 変の活動	決算		15,32 13,38 13,38 2 年度	2		2年度の活	f 動字結	
総経費の推移		•国際平享 市大国 •市大国 • 1		185点 、標語 末場者数1,0	576点 79人	(1)国際平和啓 ・国際平和ポス :応募数 ポ ・市民平和のつ (2)米国国務省3 :1人	ター・標 スター1)どい: 来	02点、標 号場者数6	語437. 4人			(1)国 ・国際 ・市 ・市 (2)米[ロナウイルス 際平和ポスター R R R R R R R R R R R R R R R R R R R	業 -・標語コン? \:中止	クール:中止	1
費の打 (増) 	推利 表 6	igと総経 多の分析 里由等) か事業 で向性	事業の効率的			2年度は新型コロー			響により	り事業を	中止し	ンた。 				

						令和3年度	=	事務事	業等	の総点	点検				
		その作	也事業	会計	一 舟	设会計	款	2 I	頁 1	目	1	説明資料	13 項	目番号	10(1)
事務	务事	事業名	新型=	コロナウ	イルス感染症	対策実施本部	部事務	·書				所管部課名		市長室	
					1777 17012142		.,- ,- ,,,,,							秘書課	
		事務事業 分類	の概要部分委託		財源構成	市単	戸	益者負担		なし	車業	 終了の見込	未定		
		·類		のうちが	L 記設の維持管理業		X	. 金 日 兵 匹		<i>み</i> し	尹木	一			
		<u>法</u> 令	下加古在木初	0											
事	業	目的	新型コロナウィ熱や市民からの	イルス感染 のニーズ!	セ症に関する市の に応じて、必要な	方針決定をはじめ)、新型:	コロナウイル	レス感勢	染症に関す	する情	分野別計画			
			5) () -20/0 5												
		的な	抗体検査の実 年末緊急食糧		· 										
事:	苿	内容	十 不系心良悝	又扱の天	: 心										
(2)	_	直業1~ 秒	よる怒労咨询	()	について 相定	 の人員数、平均総	≧与を使	って討笛	1 アいこ	スため	宇際のき	上質頻と思か	<u>ります)</u>		
(2)	Ī	尹未に刈		区分 区分		平成30年度流			年度決			と 年度決算	•	 [] 2 年度予算	単位
1 年	H	 事業費		 見額・支¦	 出済額	17700017227	0	15 111 20		0	17 111 -	8,524		(千円
か問	H	.	正規職員(再				0.0			0.0		0.0		0.0	
か の る 事	1	#	会計年度任用軍	職員 (フ.	ルタイム)		0			0		0		C	千円
経 業	千妻		会計年度任用職	員(パー	-トタイム)		0			0		0		C	千円
営 執資 行	5	₹		人件費			0			0		0		C	千円
源に			総経費(a + b)		0			0		8,524		C	千円
(2)							総経費	量の内訳			P 3	事業費			
(3)					9,000 —					8,524		人件費			
					8,000 —					-V////	7	総経費			
					7,000 —					-////		70.11			
					6,000 —					-{////					
					5,000 —					-(////	_				
										8,524	_				
					製 3,000 —					-////	_				
活					2,000 —						_				
動					1,000 —	0		0			_				
実					0 —	0	A	0	- ^	<i>\\\\\\\</i>	2				
績						平成30年度決算	令和	元年度決算		和2年度	決算				
ک ***			 平成30年度	度の活動等	実績	令	和元年	度の活動実	 渠績			令和	2 年度の活	動実績	
総経	3	 長績なし				実績なし						体検査	4.7 /40.0) 004 <i>t</i> Z	
費												f数:(7月)96)901名	
の											(2)年 年末緊	末緊急食料支援 為食料支援	₹援 <して市民や	団体から食	料支援を
推												必要とされるプ			
移												長及び他部原	引から併任と	なった職員	3名で事務
											を行っ 課長及	た。 なび併任職員の	りみによる様		人件費の
											表記上	の職員数はの)人となって(いる。	
		責と総経 多の分析													
		要由等)													
, ди		,													
今後	色の	の事業	ロカ亦ルオス	œ⊊∰U च्या च्या =	トウイルフ 感染点	に関する情勢やア	お足から	.の- - ブ!·	- 広ドイ	· 企 丝+ ·	公亜ナトセー	なな にんしょう かいない かいない かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう			
の	方	向性	ロベ友心りの	MI포리니.	, ブールへ心呆狂	いっぱりの旧ガベリ	טיאאיו	,v,— [—] 人 ・	-がいし (、フロタもり	む女仏爪	かん 11つ (し)	\ 0		

					令和3年度	事務事	業等の総	点検					
		そのイ	他事業 会計	— д	设会計	款 2 耳	1 目	3	説明資料	16	項目	目番号	2(1)
事務	务事:	業名	広報紙発行事	業					所管部課名	_		市長室 広報課	
1)	事	務事業	L の概要							1			
実	施分)類	部分委託	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業	美終了の見込	未	定		
	分類	Ę	法令の規定がない、もしく	くは規定による制	削約が小さく、本市の	D判断により実施	している業務						
根	拠注	令							_				
事	業目	目的	市の取組が市民に伝わりむ街に関心を持つきっか				読んだ人が自	分の住	分野別計画				
事	体的業体	P容	【広報よこすかの発行】 毎月1回タブロイド判で発 市民の大多数が手にでき 【Webによる広報よこすか 市ホームページにPDF版	きるよう、町内会 への発信】 およびテキスト版	仮(音声読み上げ機	能に対応)を掲載	するほか、自治	台体アプリ	バマチイロ」に	よる配金		施	
(2)事業に対する経営資源(人件費について、想定の人員数、平均給与を使って試算しているため、実際の決算額と異なります) ア成30年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 参考:令和2年度予算												-1 >>//	
1		- ** #L	区分			令和							
年間	- 手	業費	: a 予算現額・支出 正規職員(再任用職員		5	4.5	55,818 4.3		67,851			72,708	
の	人		会計年度任用職員(フル		1,986			1,986					
事業	件		会計年度任用職員(パー	· · · · · ·		1,264	1,686		1,300	+			<u> </u>
執	費		b 人件費		3	39,618	38,524		33,914			37,753	
行に		ļ	総経費 (a + b)			39,636	94,342		101,765			110,461	
3)				120,000 — 100,000 — 80,000 — 上 60,000 — 20,000 — 0 —	89,636 39,618 50,018 平成30年度決算	総経費の内訳 94,342 38,524 55,818	67,	765 • ¾	事業費 人件費 総経費 一				
- 公心			平成30年度の活動実			ロ元年度の活動実	 E績			2年度	の活動	動実績	
圣量	年月 (2)各平	間発行:1) 広帯 世成31年	よこすかの発行 ・部数:2,041,700部 70,142部 よこすかの配布 ・の直接配布率:94.4%(B/ ・3月世帯数:166,990世帯・ ・3月直接配布部数:157,61	··A	(1)広報よこすか 年間発行部数:2 月平均:170,600部 (2)広報よこすか 各世帯への直接i 令和2年3月世帯 令和2年3月直接	047,200部 係 の配布 配布率: 94.1%(B 数: 166,911世帯・・	·A	年間到月平均 (2)应 各世報 令和3	京報よこすかの 発行部数:1,99 対:165,917部 京報よこすかの 帯への直接配 等3月世帯数 3年3月直接配	1,000部 配布 布率:95:164,88	5.1%(I 3世帯·	3/A) ···A	0部)

活動実績と総経 (増減理由等)

- ・令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大という初めて経験する状況の中で、掲載内容や配布方法の変更また号外の発行など、その時々の状況 費の推移の分析 |でベターだと考えられる方策を検討し業務にあたった。
 - ・平成30年度は、広報紙の改革に向けた検討を通年で実施(翌令和元年4月号よりリニューアル)に伴い、以後と比べて人件費が大きい。

・令和2年度に県広報紙の配布手数料の支払い事務を当課に移したことから、事業費が増加している(同様に県からの歳入も増加)。

今後の事業 の方向性

高齢者をはじめインターネット環境を持たない層も一定程度いるため、現時点では事業を継続していく。ただし、情報入手の方法として、アナログから デジタルへの移行は確実に進んでいるため、市民生活の変化に合ったデジタルでのプッシュ型広報の充実を図っていく。デジタルとアナログを平行さ せながら、これからの生活スタイルに即した自治体広報について、広報紙の役割も含めて検討を続けていく。

				令和3年度	= ;	事務	事業等	等の糸	总点検				
	その	也事業 会計	— 般	设会計	款	2	項	1	∄ 3	説明資料	17	項目番号	2(2)
事務	多事業名	テレビ・ラジオ	 ·広報事業							所管部課名		市長室	
			TIN TO SIG							,,,		<u></u> 広報課	
` ′	事務事業 	の概要の機会	財源構成	市単	受之	益者負担	妇	 なし	事	 業終了の見込	未定		
	ルカ 坂 分類	法令の規定がない、もし							7.7		^ ~~		
		TA ISONOLIO GOLINE	(10/98/21 - 0 0 1.	14570 3 C 11 1 1	V 114	-0.72	715 C .	07177					
事	業目的	地域密着型のマスメディ に必要な行政サービス等 の魅力に気付き楽しんで	等に気づいてもら	うこと、また、テレヒ						分野別計画			
事	体的な 業内容	(1)テレビ番組制作放送 (2)FM放送番組制作放送 (3)ケーブルテレビ広報! 須賀の魅力を紹介。	送委託(FMブル- 動画制作放送委	-湘南);番組「耳て 託(ジェイコム湘南	で聞く広報	服よこす Ⅱ); 番組	「か」約10 I「よこす	0分、毎 l かMOVI	日3回放送 E」約3分、	(日曜日は2回 毎日3回放送。	、元旦除く . 年間12本		っ食など横
(2)	事業に対	する経営資源(人件費に	こついて、想定の						1				
1	十	区分 - マダロダーナリ	Note that	平成30年度流		令和	口元年度		1	2年度決算	参考:令	和 2 年度予算	
年か 間	事業費	: a 予算現額・支出			22,518			22,386		21,787		21,78	
かの	人——	正規職員(再任用職員 会計年度任用職員(フル	•		0.3			0.3	+	0.3		0.3	3 人0 千円
る 事経 業	件 ——	云訂年度任用職員(ノバ 会計年度任用職員(パー			0					0			0 1 0 1 1 1 1 1 1 1
営 執	費 ———	b 人件費			2,557			2,570		2,521		2,49!	
資 行源 に		総経費 (a + b))		25,075			24,956		24,308		24,282	
(3) 活動実績と		双伏20年度の活動は	30,000 — 25,000 — 20,000 — 15,000 — 10,000 — 5,000 —	25,075 2,557 22,518 平成30年度決算		24,95 2,570 22,38 和元年原	56 0 86 86 86 86 86 86 86 86 86 86 86 86 86	令和			2年度の	江私中结	
総	【猫ひたィ	平成30年度の活動実 (ンフォ(tvk)】	- [額	【猫ひたインフォ(和元年度 (tvk)】	その活用	刀兲領		【猫ひ	令札 トたインフォ(tvk	2年度の	沽 <u>助</u> 美領	
経費の推移	年間放送 【耳で聞く 年間放送 【横須賀々 湘南)】 年間放送	回数:24回 広報よこすか(FMブルー) 回数:909回 (ングリッシュインフォメー) 回数:130回 JKAほっとナビ(ジェイコム	ション(FMブルー	年間放送回数:2 【耳で聞く広報よ 年間放送回数:1	24回 こすか(F I,043回 っとナビ(年間: 【耳で年間: (よこ)	放送回数:24回 ・聞く広報よこす 放送回数:1,040	が(FMブ) D回 ェイコム湘]
費の指 (増減 今後	に に に に に に に に に に に に に に	令和2年度から、ジェイニ 横須賀の魅力を伝えるる ※令和元年度はうるう年 比較的多くの人が利用で が、発信する情報の中身	番組ヘリニューア。このため、毎日放う	ル)。内容の見直し 送している「耳で聞 ジオという手段で、	地域に根	、令和2 こすか 艮差した	2年度は「 」と「よこ :情報を1	前年度l こすかMC	こ比べて事 OVIE」の放	事業費が減少し 送回数は令和	ている。 2年度と異	なる。	

	令和3年度 事務事業等の総点検															
					令和3年度		事務	事業	等の	総点	検					
	その	 他事業	会計	— 般	会計	款	2	項	1	目	3	説明資料	17	項目番号	2	(3)
事務	多事業名	インター	ーネット	広報事業							•	所管部課名		市長室広報課		
(1)	事務事業	 真の概要												V—V 1979-1		
実	施分類	部分委託		財源構成	その他	受	益者負	担	な	に	事業	終了の見込	未	:定		
	分類	法令の規定がな	い、もし	くは規定による制	約が小さく、本市の)判断(こより実	施して	いる業	務						
根	拠法令												,			
事	業目的		きに入手		生」「情報量に制限: 紧急時には多くの市							分野別計画				
事	体的な業内容	(2)動画の配信 (3)SNS(LINE、 の拡散を意識し	;YouTub Twitter) た活用を	peの動画配信サ− の運用;幅広い世 行う。	を「見やすく、探しービスを活用し、観ませ代で利用され、即	光・イ/ 時性の	ベント・(i) かるプ	建康・子 ツシュ	~ 育て• 型メディ	防災な。 アであ	どさまさ るLINE	ぎまなジャンルを通じて緊急が	の情報: 青報等で	を配信。 を発信。Twitter	では、	情報
(2)	事業に対			こついて、想定の)人員数、平均給 <u></u>					-					左	出 仁
1	声			1、文哲	平成30年度決			山兀平	度決算	188	令和 2			令和2年度予		単位 千円
か間	尹未貝	· a 了异况 正規職員(再信	.,,		1	0,475				2.3		11,476 3.0		11,4	2.5	人
かのま	人 ——	会計年度任用職		,		541				723		852				千円
る事経業	件 ——	会計年度任用職員	•			0				0		0				千円
営 執資 行	費	b .	人件費		1	9,292			20,4	127		26,058		21,6		千円
源に	,	総経費(a	+ b)		2	9,767			28,9	915		37,534		33,1	30	千円
						/// vマ all	- A - H =	П		•	回車	業費				
(3)					π̂	総栓賃	で内記	Γ,				件費				
				40,000 —						37,	534 総	 经费				
				35,000 —							1/1/0.5					
				30,000 —	29,767		28,9	15								
										26,0	058					
				20,000 —	19,292					20,0	038					
				製 15,000 —	13,232		20,4	27								
				10,000												
活				5,000	10,475					11.	476					
動				0 —			8,48	8								
実績				0 —	平成30年度決算	令	和元年	度決算	-	令和 2 年	F度決算	I.				
٤		平成30年度	の注動す	7	△ 4r	ロ 元 午 「	度の活動	動宝装				△ 4⊓	2 年 庶	の活動実績		
総	【ホーム/		マノ/白 乳 夫	八川	「ホームページ】	ロノし午だ	又の心	助天禎			【志一	ムページ】	2 干皮	ツ点劉天祺		

【ホームページ】 【ホームページ】 【ホームページ】 ・ページビュー数 21,578,705回 -ページビュー数 17,062,773回 -ページビュー数 58,008,623回 ※トップページをリニューアル 【動画】 【動画】 チャンネル登録者数 209人 チャンネル登録者数 281人 【動画】 ·掲載本数 38本 •掲載本数 46本 チャンネル登録者数 3,737人 •掲載本数 144本 【Twitter】 [Twitter] ·発信件数 1,471件 •発信件数 2,027件 【LINE】(令和2年8月18日開設) フォロワー数 15,132人(平成30年8月10日現在) ・フォロワー数 18,177人(令和2年1月17日現在) ・友だち数 31,460人(令和3年3月31日現在) 配信件数 290件 [Twitter] ·配信件数 1,608件 ・フォロワー数 26,965人(令和3年1月29日現在)

令和2年度はHPトップページのリニューアルやLINE開設、動画広報の推進に伴い、人件費と事業費がともに増加した。
【ホームページ】コロナ禍により、陽性者の状況や各種支援策の情報を調べる方が増え、ページビュー数が増加していると考えられる。
【動画広報】コロナ禍において、市長メッセージ動画などを適時に積極的に公開したことに伴い、チャンネル登録者数が増加したと考えられる。
【SNS】市民の関心が高い「新型コロナウイルス感染症」や「災害・防災」に関連する情報等を配信し、LINEについては約半年間で3万人を超える「友だち」を獲得、Twitterについてもフォロワー数が増加。

今後の事業 の方向性

経

費

 \mathcal{O}

推

移

情報入手の方法として、アナログからデジタルへの移行が確実に進んでいるため、ホームページ、SNS、動画の活用などデジタルでの広報活動により 注力していく必要があると考えている。なかでも、即時性のあるプッシュ型広報としてLINEの活用を進めていきたい。

				令和3年度	F	事務:	事業等	皇の糸	総占	冷					
	その作	也事業 会計		会計	款	2	項	1	目	3	説明資料	17	項目番号	2(4))
車彩	8事業名	コールセンタ-									所管部課名		市長室		
		•	建 古事未										広報課		
· - /	事務事業	1772-1		>×	W-	¥ +	7	4-1		± ₩,	物フの日 い		5		
		全部委託法令の規定がない、もし	財源構成	おがいさく 本市		益者負担 - 上山宝		なしる業務		争耒;	終了の見込	未知	E		
	<u>ガヤーー</u> 拠法令	太市の規定がない、もし	ハススルーチのか	がいいらく、本山	のナリ肉川、	-より天	他してい	る未存	ห						
120.		十九人卯川田十7夕呑=	に仕も ひしがいし	たじの思い人もり		生命红	Б	21173	豆儿丛	14.7					
事	業目的	市政全般に関する各種等	わせ先が分からな	なかったり、インタ	ーネットで						分野別計画				
		の尋ね先として市民生活	の役に立つこと	を目的に実施して	いる。										
		住民票など各種証明書のからのさまざまな問合せ										こついて	の問い合わせな	ど、市	ī民
(2)	事業に対	する経営資源(人件費に	こついて、想定の	1					_						
1		区分	=	平成30年度		令和	元年度			令和 2	年度決算		令和2年度予算		.位
年か間	事業費	: a 予算現額・支出			38,905			32,35			32,356		32,356		
かの	人——	正規職員(再任用職員 会計年度任用職員(フル			1.0			0.	0		0.6		0.6	5) 千	
る 事 経 業	Ⅰ件 ———	云山平及は州戦員(ノバ 会計年度任用職員(パー			0				0		0		(
営 執	費 ———	b 人件費			8,523			5,14	.0		5,041		4,991		
資 行源 に		総経費 (a + b)			47,428			37,49	6		37,397		37,347	7 千	円
(3) 活動実績と		平成30年度の活動実	50,000 — 45,000 — 40,000 — 35,000 — 25,000 — 15,000 — 5,000 — 0	47,428 8,523 38,905 平成30年度決算	総経費	37,496 5,140 32,356 印元年度	決算	令和	37,39 5,04: 32,35 和 2 年原	6	牛費	2 年度	の活動実績		
総	【総着信数			【総着信数】	71170-1170	2 0 7 / 1 3/				総着信	言数】	乙十尺。			
経費	68,762件			61,936件						7,359					
の推移	【応答件数 58,389件 ※プロポー	∀】	生実施	【応答件数】 56,687件						。 63,079 6					
費の指 (増減 今後	域理由等)	・平成30年度はプロポー ている。 ・総着信数や応答件数は 後も減少傾向が続くもの 現在、令和5年11月までの 事業としては維持継続を 事業としては、維持継続	「減少傾向にあると予測している。 と予測している。 の長期継続契約 考えているが、8	。スマートフォン <i>0</i> 	の普及に。	より、イン	ノターネ [、] 	ットから <u></u>	う気軽(<u></u> かつ利	こ情報 便性 <i>0</i>	を得られるよ	うになった	たことが大きな§ い。	要因で.	、今

						令和 3	年度	事務事	業等	の総	点点	矣							
	7	の他	事業	会計	一般	会計	款	2	頁	1	1	3	説明資料	18	項目番号	2(5	5)4~6		
事務	§事業2	名	一般広義	品重業	(事務費等)							F	所管部課名		市長室				
				以 于 不	(予勿良分/							/			広報課				
	事務				-12-14-15			- \				NII 6.1		1					
	施分類		直営		財源構成	市単		受益者負担		なし		事業終	子の見込	7	未定				
	分類 		去令の規定がない	、もしく	、は規定による制	約か小さく	、本市の判断	川により美麗	している	5 美務									
根拠法令 伝えるべきことや知ってもらいたいことが リーに情報を入手することができるように その他、課内業務の円滑な執行のために						するため、幸	報道機関との				がタイ		分野別計画						
	体的な 業内容		報道対応】 ①市長記者会見 課内の総務事務 予算・決算などの	5]				ウチャーなど)により	、報道	機関を	・通じて	、市民へ広	報を行	ゔ。				
2)	事業に	こ対す	⁻ る経営資源(<i>人</i>	、件費に	ついて、想定の	の人員数、	平均給与を	使って試算	してい	るため	、実際	祭の決算	算額と異な	ります	-)				
1			区分			平成30)年度決算		定年度沒			今和 2 年	F度決算		:令和2年度予		単位		
年	事業		: a 予算現額				9		2,299			2,298		<u> </u>	84	千円			
間の	人—	正規職員(再任用職員を含む)					1		2.7			2.4				人			
事	会計年度任用職員(フルタイム) 件			<u> </u>			0		0			C)		0	千円			
業執	費 —	# 会計年度任用職員 (パートタイム) b 人件費			トタイム)		17.00	0		0			00.165	10.063			千円		
行に				.仟賀 + b)			17,89 19,63			23,131 25,430			20,165	_	·				
3) 活動実績に					30,000 — 25,000 — 20,000 — 15,000 — 5,000 — 3	19,637 17,898 1,739 平成30年度		費の内訳 25,430 23,131 23,131	1算		22,463 20,165 2,298 2 年度	5	費						
と総			平成30年度の	活動実	績			F度の活動等	実績			令和2年度の活動実績							
総 【市長記者会見】 16回(定例12回、臨時4回) 費 の 推 移						【市民便利 191,500部	12回、臨時 帳の発行】		うえ実カ				者会見】 例12回、臨	時7回))				

【報道対応】

活動実績と総経 | 定例の記者会見のほか、臨時での開催を幹事社と調整して新聞やテレビを通じて市民に市政情報を発信。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症に関して速報性が求められる案件が多く、臨時の記者会見の回数も増加している。

費の推移の分析 【課内総務事務】 (増減理由等)

|令和元年度から各事業の消耗品や旅費を一般広報事業の事務費に統合したため総経費が増加。また、令和元年度は、市民便利帳の発行(4年に1回

予定)に伴い人件費が増加。

マスメディアを通じた広報は、「強い発信力」「速報性」といったメリットがあるため、事業を維持継続していく。ニュースとして取り上げてもらえるよう、報 今後の事業 道発表のタイミングや提供資料についてより工夫を重ねていきたいと考えている。 の方向性

また、課内総務事務については、電子による情報共有によりペーパーレスを推進することで消耗品等諸経費の削減と作業効率を図っていく。

					令和3年度	:	事務	事業	· 等σ)終)	占給						
	そのも	 也事業	会計		設会計 款 2 項 1 目							説明資料	18 項目番号 2(5			5)(2)•(3)	
					_		'		3								
事務	為事業名	広報掲	示板木	スターの作	製∙掲出、広報	掲示机	反の管	理				所管部課名	市長室				
(1)	事務事業	の概要															
実活	施分類	部分委託		財源構成	市単	受	益者負	.担	な	じ	事第	美終了の見込	未	定			
	分類	法令の規定がな	ない、もし	くは規定による制	別約が小さく、本市	の判断	により事	ミ施して	いる業	務							
根技	拠法令																
事	業目的	日常生活の動総 を起こしてもらう	報に関するポスタ-	一を目に	こしても	らい、新	行しい気	付き	や行動	分野別計画							
具体的な 事業内容 「成我の一の作製」市が主催、共催するイベントや啓発事業等のポスターを作製。 「ポスターの掲出】毎月2回、市内全域に設置している広報掲示板にポスターを掲出。(平成30年度までは1回あたり7点掲出、令和元年度以降は1回 たり5点を掲出) 「広報掲示板の管理】地域の要望等を踏まえ、必要に応じて新設、移設、修繕、撤去を行う。														は1回あ			
(2)	事業に対	する経営資源((人件費に	こついて、想定	の人員数、平均給	うを使	って試	算して	いるた	こめ、	実際の	決算額と異な	ります)				
1		区:			平成30年度流			和元年			令和	2年度決算		令和2年度		単位	
年かり問	事業費		額・支出			10,599				281		7,884		10,		千円	
かりの	人——	正規職員(再任				0.4				0.4		0.4			0.4	人	
る事	Ⅰ件 ———	会計年度任用職		<u> </u>		0				0		0			0	千円	
経業営執	費 ——	会計年度任用職員 ————————————————————————————————————		トタイム)		2 400			2 /	0		2 261		2	227	千円	
資 行			人件費	<u> </u>		3,409			3,4			3,361		<u> </u>	327	<u>千円</u> 千円	
源 - -		総経費(a	1 + 0)			14,008			12,7	00		11,245		14,	168	十円	
活動実績と総経費の推移	【広報掲示	元 435力所 牛 件	の活動実	16,000 14,000 12,000 10,000 世 8,000 4,000 2,000 0	14,008 3,409 10,599 10,599 10,599 (ポスター作製】 (広報掲示板】 ・設置状況 4347 ・移設 2件 ・修繕 36件	和元年 66 点		27	5	3	1,245 3,361 7,884 年度決 【 ポ 広設移 ・ 移 ・ 修		点	の活動実績			
費の指 (増減 今後	震績と総経 注移の分析 域理由等) 会の事業 方向性	ポスターの掲出 令和2年度にお 基本的には移動 果は薄いと思わ	にあたっ いては、 動途中で[かれる。	ては、掲示板で 新型コロナウイル 	ポスターが目に留まの広報に適しているシェス感染症の影響ので、パッと一目でポスターの精査や運	るかどうによりイ	かを考 ベントの がわか ^い	えなが の中止が 	ら各部。 が相次! めても	局と訓 いだが ――― らえる	間整して「 ため、ポ」 あくらい、	いる。 スターの作製数 興味をもっても	(および) 	事業費が減少	ンでな		

	令和3年度 事務事業等の総点検																	
	そのイ	也事業	会計	款	2	項	1	目	3	説明資料	18	項目番号	2	2(5)①				
事系	多事業名	広報戦略アドバイザリー業務委託 所管部課名												市長室				
			чц / т	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							771 II HEBEL II		広報課					
` ,	事務事業	の概要 											_					
実	施分類	部分委託		財源構成	市単	受	益者負	担	な	にし	事業	終了の見込						
	分類	法令の規定がなり	い、もし	くは規定による制	約が小さく、本市の	の判断に	こより実	施して	いる業	務								
根	拠法令																	
事:	業目的			き学びノウハウを活用しながら、受け手にしっかりと伝わり共感が得られる広報活 進めていけるようになるため。														
	体的な 業内容		関する めるたる	践に向けて、さまる 各部局へのアドバ めの職員研修等の	イス	民間事	業者と	アドバイ	゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゚゙゚゚゚゚゚	-契約を	·締結。							
(2)	事業に対	する経営資源(ノ	人件費に	こついて、想定 σ	入員数、平均給	うを使	って試	算して	いるた	こめ、ほ	実際の決	央算額と異な	ります)					
1		区分	}		平成30年度涉	央算	令和	11元年	度決算		令和 2	2年度決算	参考:	令和2年度予	算	単位		
年	事業費	: a 予算現額	頁・支と	l 済額		7,950			8,0	097		8,097	8,09		97	千円		
か 間 か の	i.	正規職員(再任		0.5				0.4		0.5		(0.5	人				
る事	/ _{//}	会計年度任用職員	員(フノ	レタイム)					0		C	0			千円			
経 業	件 ———	会計年度任用職員	(パー	トタイム)		0						C	0			千円		
営 執 資 行	具	b 人	件費			4,262			3,427			4,201		4,159				
源に		総経費(a	+ b))		12,212					12,298 12,256							



平成30年度の活動実績 令和元年度の活動実績 令和2年度の活動実績 【アドバイザー業務】 【アドバイザー業務】 【アドバイザー業務】 所属の広報課題等への支援・アドバイス 11事業 所属の広報課題等への支援・アドバイス 8事業 所属の広報課題等への支援・アドバイス 25事業 【研修】 【研修】 横須賀市戦略PR研修(全5回) 受講者23人 自治体PRにおける魅力溢れるWEBサイト構築研 政策計画書作成実践研修(全6回) 受講者13人 修(全4回) 受講者30人 戦略的SNS活用概論(全1回) 受講者33人 【新聞掲載】 【新聞掲載】 コロナ禍における市民へのメッセージ(みこしパレー 産業まつり 1/3 デ×2枠 ANAウインドサーフィンW杯 【新聞掲載】 1鈴×1枠 1膋×2枠 「誰も一人にさせないまち」市長インタビュー 横須賀の魅力溢れるスポット 1/3掌×3枠 ※プロポーザルによる事業者選定の実施 1掌×1枠 (荒崎海岸、神奈川県立観音崎公園「たたら浜園 ANAウィンドサーフィンW杯 15 ×1枠 地」、横須賀美術館) 横須賀盛り上げ大使「EXILE・TETSUYA」さんが 紹介する横須賀の魅力 1分×1枠 ※プロポーザルによる事業者選定の実施

【アドバイザー業務】令和2年度から、広報の課題に対して支援を必要としている事業を全庁募集するなど、アドバイザーがより効果的に活用されるよう 活動実績と総経「に取り組んだことで支援件数が増加した。 【研修】「受け手の視点にたつ」という広報の基本を踏まえて毎年度テーマを検討したうえで研修を実施。また、アドバイザー業務を通じてOJTに取り組 費の推移の分析 んでおり、研修やアドバイザー業務による支援件数の増加に伴い、知識・技術の浸透が進んでいくと考えられる。 (増減理由等) 【新聞掲載】広報アドバイザーと新聞社の調整によりPR広告の掲載を実現。本市の認知度向上・イメージアップに向けたメディア露出の機会獲得と合 わせて、写真選択やキャッチコピーの検討などを通じて、職員の学ぶ機会にもなっている。

今後の事業 の方向性

総

経

費

 \mathcal{O}

推

移

【研修】

デジタル化の進展、情報入手手段の変化、意識やニーズの多様化といった社会全体の大きな流れに合わせて、自治体の広報活動も時代に即して変 化していかなくてはならない。そのため、専門的な知識や豊富な経験を有する民間事業者の支援を当面、維持継続していく。

						令和3年度	= :	事務	事業	等	の総	点検						
		の他	!事業	设会計	款	2	項	1	目	8	説明資料	19	項目番号	Π	1(1)			
事務事業名			国 专	±= co =⊥ o=o	/D //L W								元笠並思力	市長室		<u> </u>		
争的	争耒る	占	国有財産	7分							所管部課名		国際交流・基均	也政策	課			
. ,	(1) 事務事業の概要											_		•				
	施分類		直営		原構成	市単		益者負		<u> </u>	なし	事業	終了の見込	未	定			
	分類 		法令の規定がない、	. もしくは規定	官による制	川約が小さく、本市の	の判断に	より実	施して	いる	業務							
低	拠法令																	
事	事業目的 旧軍港市転換法に基づく「平和産業港湾都					都市」を実現する。)						分野別計画					
	具体的な 事業内容 事業内容 ①平和産業港湾都市の実現のため、旧軍港市転換計画(基本計画・実施計画)に基づき旧軍財産の転用を図る。 ②「旧軍港市振興協議会」を通して、他の旧軍港市と連携して定期的な意見交換会議を持ち、国に向けた要望活動を行う。 ③東京事務所長を置き、関係省庁等(総務省、防衛省、財務省、国会議員、全国市長会等)からの情報収集を図る。 ④旧軍財産の転用のみならず、旧軍港市に共通した諸課題に、四市で協力して取り組む。																	
(2)	事業に	こ対す	する経営資源(人作	‡費につい	て、想定の	1												
1			区分			平成30年度流		令和	1元年			令和 2	2年度決算		: 令和 2 年度		単位	
年 か 間	事業		: a 予算現額・		\		4,288				4,773		4,790		5,0	1.5	千円	
かの	人		正規職員(再任用 会計年度任用職員				1.0				1.5		1.5			1.5 人		
る 事経 業	件—			<u> </u>			0				0		0			0	千円	
営 執	費 —		b 人件		<u></u>		8,523			1	2,851		12,603		12,4		千円	
資 行源 に				経費(a + b)			12,811				7,624		17,393		17,		千円	
(3) 活動実績と総経費の推移)	旧 ¹ の1 の1	軍港 [·] 付議 [·]	巷市振興協議会」を	5動実績 議会及び幹	2件	12,811 8,523 4,288 平成30年度決算	和元年度 転用を図 す財産処	17,62 12,85 4,777 和元年 をの活動 る 理審議	4 1 1 数実績 会及び	が幹事	う 令和 2 字 会 へ ち 件	7,393 2,603 2,603 (1) IE IB:		を図る 産処理	審議会及び幹		4 件 6件	
費の打	 震績と総 	分析	令和元・2年度に東 負担金)が増えた。				(課長級 、	担当者	香級)に	に増貞	員したた	め、旧軍	港市振興協議	会への)負担金(東京	事務店	听家賃	
	炎の事業 方向性		旧軍市転換法に基・	づき、平和産	[業港湾 者	『市の実現に向けん	継続して	実施す	る。									